

ほけんだより

心もからだも元気いっぱい

平成30年1月10日

第15号 豊松小学校

心もからだも健康な1年に！

あけましておめでとうございます。

今年(ことし)は戌年(いぬね)です。犬(いぬ)は、「人間(ひと)とのつき合い(つきあひ)も古(ふる)く社会性(しゃかいせい)があり、人(ひと)に忠実(ちゅうじつ)な動物(どうぶつ)である。」「勤勉(けんべん)で努力(どりょく)家(け)」という意味(いみ)があるそうです。

心(こころ)もからだも健康(けんこう)な1年(いちねん)に、自分(じぶん)の目標(もくひょう)に向かって努力(どりょく)し挑戦(ちっせん)して行ってほしい(ほしい)と思います。健康管理(けんこうかんり)には十分(じゅうぶん)気(き)をつけてい(い)きましょう。



インフルエンザ警報発令

昨年(さくねん)終わ(お)りに、県内(けんない)に「インフルエンザ警報(はつれい)」が発令(はつれい)されました。昨(こ)シーズンより1ヶ月(いっかげつ)程度(ていど)早い(はやい)流行(りゅうこう)です。つぎのこ(こと)に注意(ちゅうい)しま(し)ましょう。



インフルエンザにかからないために



①外(そと)から帰(かえ)ったとき、トイレ(トイレ)の後(のち)、食(しょく)事(じ)の前(まえ)など、こまめ(こまめ)に石(いし)けん(けん)で手洗(てあら)いをしま(し)ましょう。

②咳(せき)エチケット(えちけっと)を守(まも)りま(ま)しょう。(★1を参考(さんこう)に)

③室内(しつない)は加湿器(かじつき)など(な)を使(つか)って、適(てき)度(ど)な湿度(しつど) (50~60%)を保(たも)ちま(ま)しょう。

④睡眠(すいみん)をしっ(し)かりと(と)り、バラン(ばらん)スのとれ(と)れた食(しょく)事(じ)を心(こころ)が(が)け、体(たい)力(りよく)をつけ(つけ)ま(ま)しょう。

⑤人(ひと)があ(あ)つ(つ)ま(ま)る場(ば)所(じょ)へ(へ)の外(がい)出(しゅつ)は避(さ)け、出(で)か(か)け(け)る時(とき)はマ(マ)スク(すく)を(を)ま(ま)しょう。



咳エチケット (★1)

- ◆咳(せき)・くしゃみ(しゃみ)がで(で)るときには、他(ほか)の人(ひと)にうつ(うつ)さないた(た)めにマ(マ)スク(すく)を(を)着(ちやく)用(よう)す(す)る。
- ◆マ(マ)スク(すく)がな(な)い場(ば)合(あ)ひは、ティッシュ(ていっしゅ)など(な)で口(くち)と鼻(はな)を(を)押(お)さ(さ)え、他(ほか)の人(ひと)か(か)ら顔(かお)を(を)そ(そ)む(む)け、1m(いちメートル)以上(いじょうはな)離(はな)れる。
- ◆鼻水(はなみず)・痰(たん)など(な)を(を)含(ふく)んだティッシュ(ていっしゅ)は、す(す)ぐ(ぐ)にゴ(ご)ミ(み)箱(はこ)に(に)捨(す)てる。
- ◆咳(せき)を(を)し(し)て(て)い(い)る人(ひと)にマ(マ)スク(すく)の着(ちやく)用(よう)を(を)お(お)願(ねが)い(い)す(す)る。



【ノロウイルス・インフルエンザに共通する予防法】



手洗いは最強の予防法！

感染症(かんせんじょう)予(よ)防(ぼう)の基(き)本(ぽん)は手洗(てあら)いです。手洗(てあら)いの後(のち)には、清(せい)潔(けつ)なタ(タ)オル(る)やハ(ハ)ンカ(ンカ)チ(チ)、ペ(ペ)ーパ(ー)ータ(ー)オル(る)など(な)でふ(ふ)きま(ま)しょう。

体調管理も重要！

抵抗力(たいこうりき)や免疫(めんえき)力(りき)が落(お)ちると、感(かん)染(せん)症(じょう)や食(しょく)中(ちゅう)毒(どく)にか(か)かるリ(リ)スク(スク)が高(たか)ま(ま)りま(ま)す。十分(じゅうぶん)な栄(えい)養(やう)、休(きゅう)養(やう)、適(てき)度(ど)な運(うん)動(どう)など(な)で、日(ひ)頃(ころ)か(か)ら健(けん)康(こう)管(かん)理(り)に努(な)め(め)ま(ま)しょう。

おうちのかたへ



3学期(がっつき)は、インフルエンザ(いんふるえんざ)にか(か)かる率(りつ)が高(たか)くなると予(よ)想(そう)され(さ)れま(ま)す。お(お)子(こ)さん(さん)の健(けん)康(こう)管(かん)理(り)に十分(じゅうぶん)気(き)を配(はい)っ(つ)てい(い)た(た)だ(だ)き、い(い)つ(つ)も(も)と違(ちが)う様(よう)子(す)が(が)あ(あ)れば(ば)、必(かなら)ず(ず)検(けん)温(おん)を(を)し、登(とう)校(こう)は無(む)理(り)のな(な)いよう(よう)に(に)お(お)願(ねが)い(い)し(し)ま(ま)す。発(はつ)熱(ねつ)が(が)あ(あ)る場(ば)合(あ)ひは(は)必(かなら)ず(ず)受(う)診(しん)し(し)て(て)く(く)だ(だ)さい。

また、ノロウイルス(のろウイルス)等(とう)が原(げん)因(いん)の感(かん)染(せん)性(せい)胃(い)腸(ちやう)炎(えん)も流(りゅう)行(こう)し(し)て(て)い(い)ま(ま)す。吐(は)き気(き)や腹(はら)痛(つう)が(が)あ(あ)る場(ば)合(あ)ひも必(かなら)ず(ず)受(う)診(しん)し(し)て(て)く(く)だ(だ)さい。受(う)診(しん)され(さ)れ(れ)ま(ま)し(し)たら(ら)、結(けつ)果(くわ)を(を)学(がく)校(こう)ま(ま)で(で)ご(ご)連(れん)絡(らく)く(く)だ(だ)さい。